

令和３年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　効果検証一覧表

No.	補助 単独	交付対象事業の名称	分類	担当課	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)				事業の実績(単位:千円)	効果検証
								実績額	臨時交付金 充当額	その他 (国庫補助額)	一般財源		
1	単	会計年度任用職員の採用	市民の生活を支える	人事課	【概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、内定取り消し等をされた方を市が会計年度任用職員(パートタイム)として採用する。 【対象】 志木市民、新型コロナウイルス感染症の影響により、内定取り消しや派遣契約の解消等を受けた方	R3.4	R4.3	0	0	0	0	実績なし	新型コロナウイルス感染症の影響により内定取り消し等をされた方の募集に勤めたが、応募がなかった。
2	単	フードバンク・フードドライブ拠点整備事業	市民の生活を支える	共生社会推進課	【概要】 増加している生活困窮者や食料調達に困っている方への支援策として、フードバンク・フードドライブ事業(食支援)を自主事業として立ち上げる事業者に対し、拠点整備に係る費用を補助する。 【対象】 フードバンク・フードドライブ事業を立ち上げる事業者	R3.4	R4.3	400,000	346,356	0	53,644	2団体へ補助(400千円)	新型コロナウイルス感染症の影響を受け増加している生活困窮者、食料調達に困っている方への支援策として、フードバンク・フードドライブ事業(食支援)を自主事業として立ち上げる事業者等に対し、拠点整備に係る費用を補助することができた。
3	単	住民税非課税世帯向け商品券発行事業	市民の生活を支える	共生社会推進課	【概要】 住民税非課税世帯に対し、経済的支援を目的として1万5千円の臨時福祉商品券を配布する。 【対象】 住民税非課税世帯	R3.6	R4.3	51,653,945	44,726,673	0	6,927,272	4,301世帯に対して15,000円分の市内等で使える商品券を配布	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、市民生活に及ぼす経済的な影響を鑑みて、令和3年度分の市町村民税が非課税世帯(生活保護制度受給者対象外)に対して15,000円分の市内等で使える商品券を配布することができた。
4	単	子育て世帯の求職活動を支援するための保育料補助事業	市民の生活を支える	保育課	【概要】 離職を余儀なくされた子育て世帯の方が、求職活動中に発生する一時預かり保育利用料や保育園の保育料を補助する。 【対象】 離職により求職活動中の子育て世代	R3.4	R4.3	0	0	0	0	実績なし	
5	単	フードバンク・フードドライブ拠点整備事業②	市民の生活を支える	共生社会推進課	【概要】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、増加している生活困窮者や食料調達に困っている方への支援策として、フードバンクドライブ事業(食支援)を自主事業として立ち上げる事業者への拠点整備に係る費用を補助するもの。(20万円を上限とする) 【対象】 フードバンク・フードドライブ事業を立ち上げる事業者	R4.4	R5.3	200,000	169,678	0	30,322	1団体へ補助(200千円)	新型コロナウイルス感染症の影響を受け増加している生活困窮者、食料調達に困っている方への支援策として、フードバンク・フードドライブ事業(食支援)を自主事業として立ち上げる事業者等に対し、拠点整備に係る費用を補助することができた。
6	単	一時保育事業	市民の生活を支える	保育課	【概要】 コロナ禍により、外出の自粛などの影響を受ける子育て世帯の負担の軽減を目的として、一時保育事業を実施する。 【対象】 市内リフレッシュ保育を実施する保育園	R4.4	R5.3	4,397,784	3,731,023	0	666,761	補助金対象経費:会計年度任用職員人件費2名分4,398千円	コロナ禍により、外出の自粛などの影響を受ける子育て世帯の負担軽減を図ることができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	分類	担当課	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)				事業の実績(単位:千円)	効果検証
								実績額	臨時交付金 充当額	その他 (国庫補助額)	一般財源		
7	補	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	市民の生活を支える	共生社会推進課	【概要】 生活困窮者自立支援のため、就労支援員を増員する。 【対象】 自立相談支援機関	R3.4	R4.3	5,203,438	1,247,740	3,902,000	53,698	会計年度任用職員費用(1,707,588円)、就労支援員配置(3,495,850円)	住居確保給付金の支給対象が拡大されたことに伴い、円滑な事務処理体制を強化することができた。 生活困窮者向けの就労支援を行う、専任の就労支援員を基幹福祉相談センターに配置することにより生活困窮者の支援をすることができた。
8	単	新しい生活様式対応経費補助金	事業者を支える	産業観光課	【概要】 事業所が実施する感染症対策等の経費について、1事業所あたり30万円を上限に補助を行う。 また、全てを市内の事業者から調達した場合には、上限額を10万円上乘せする。 【対象】 市内事業所	R3.5	R3.12	44,788,000	41,085,499	0	3,702,501	新しい生活様式対応経費補助金159件(44,788千円)	新しい生活様式への対応に必要なアクリルパネルやテレワークシステムの構築等といった費用を補助することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応し、影響を受けた商工業者への事業活動継続を支援した。
9	単	プレミアム付商品券発行事業(第2弾)	事業者を支える	産業観光課	【概要】 地域経済の活性化や個人の消費喚起を目的として、購入時にプレミアム分を上乘せた市独自の商品券を発行する。 【対象】 志木市民	R3.4	R4.3	207,054,506	179,286,582	0	27,767,924	①利用可能店舗数:358 ②商品券発行総額:547,500(千円) ③換金総額:511,061(千円) ④利用率:99.54%	商品券の発行により、5億円以上の金券が市内の店舗で消費され、地域経済の活性化を図ることができた。
10	単	雇用調整助成金申請費補助事業	事業者を支える	産業観光課	【概要】 市内事業者が雇用維持を図るため、雇用調整助成金を公共職業安定所に申請する手続きを社会保険労務士等に委託した際に、社労士に支払う報酬の全部または一部を補助する。 【対象】 市内に事業場のある中小企業及び小規模企業者で、埼玉労働局から雇用調整助成金の支給決定を受けている者	R3.11	R4.3	502,000	460,501	0	41,499	雇用調整助成金申請費補助金6件(502千円)	雇用調整助成金を申請するのに必要な経費を補助することにより、市内事業者が雇用維持を図る一助となった。
11	単	プレミアム付商品券発行事業(第3弾)	事業者を支える	産業観光課	【概要】 コロナ禍における地域経済の活性化や個人の消費喚起を目的として、購入時にプレミアム分を上乘せた市独自の商品券を発行する。 【対象】 志木市民	R4.4	R5.3	187,151,936	158,777,288	0	28,374,648	①利用可能店舗数:356 ②商品券発行総額:450,000千円 ③換金総額:447,932千円 ④利用率:99.701%	商品券の発行により、4億円以上の金券が市内の店舗で消費され、地域経済の活性化を図ることができた。
12	単	公共施設運営協力金事業	事業者を支える	生涯学習課	【概要】 指定管理者指定施設が、コロナ禍においても十分な感染症対策を行いながら施設運営を継続するために、公共施設継続支援負担金を支払う。 【対象】 指定管理者	R3.4	R4.3	2,747,744	2,379,246	0	368,498	①市民体育館:2,748千円	公共施設の指定管理者に対し、公共施設において感染症対策など適切に運営するための支援を行うことにより、公共施設の積極的な運営が図られたとともに市民が安心して利用できる環境を整えた。
13	単	交通事業者事業継続支援事業	事業者を支える	都市計画課	【概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者や収益が落ち込んだバス事業者に対して、支援を行う。 【対象】 バス事業者	R3.4	R4.3	2,000,000	1,731,782	0	268,218	1事業者に支給	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者や収益が落ち込んだ路線(市が運行経費の一部を負担している路線)に対して、負担金を支出することで、事業継続支援を行うことができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	分類	担当課	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)				事業の実績(単位:千円)	効果検証
								実績額	臨時交付金 充当額	その他 (国庫補助額)	一般財源		
14	単	障がい福祉事業所への支援金	事業者を支える	共生社会推進課	【概要】 コロナ禍の中、障がい福祉サービスを感染拡大防止に務めながら継続する事業者への支援を目的として、支援金を交付する。 【対象】 障がい福祉サービスを行う事業者	R4.5	R4.6	3,935,000	3,338,403	0	596,597	39事業者への支給 3,935千円	新型コロナウイルスが蔓延する中、各事業所にアルコールや抗原検査キットを購入するなど、感染拡大防止に資する支援となった。
15	単	介護事業所・高齢者施設への支援金	事業者を支える	長寿応援課	【概要】 コロナ禍の中、介護等が必要な高齢者の生活支援を継続して行っている介護事業所、高齢者施設に対し、支援金を支給する。 【対象】 介護事業所、高齢者施設を運営する事業者	R4.5	R4.7	11,940,000	10,129,742	0	1,810,258	57事業者への支給 11,940千円	感染症対策経費のかかり増しによる事業所経営のひっ迫につき、緩和する一定の効果があつた。
16	単	障がい福祉事業所・介護事業所職員向けPCR検査事業	感染拡大を防止する	長寿応援課 共生社会推進課	【概要】 障がい福祉事業所・介護福祉事業所に勤務する職員等を対象にPCR検査を実施する。 【対象】 障がい福祉事業所・介護事業所に勤務する職員	R3.5	R3.7 R4.3 (障)	5,890,500	5,100,529	0	789,971	(障がい)3,238千円(327名) (介護)2,653千円(263名)	感染症防止対策として、一定の効果があつた。
17	単	医療機関等感染対策支援金	感染拡大を防止する	健康政策課	【概要】 最前線で新型コロナウイルス感染症の対応にあたる医療機関等への支援金を交付する。 【対象】 病院等の医療機関	R3.4	R3.6	14,060,000	12,174,424	0	1,885,576	①支給医療機関数:103施設 ②支給総額:14,060千円	感染拡大防止に取り組みながら、地域医療の提供を継続している医療機関に対し支援金を交付することにより、地域医療の安定供給に寄与した。
18	単	自宅療養者支援事業	感染拡大を防止する	健康増進センター	【概要】 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者が増加していることから、自宅療養者や同居する家族が安心して自宅で過ごすことができるよう、生活に必要な食料品・日用品等の提供をする。 【対象】 新型コロナウイルス感染者とその家族	R3.8	R4.3	4,191,531	3,629,408	0	562,123	①食料支援・日用品購入:3,166千円 ②パルスオキシメーター購入:821千円 ③消耗品購入:146千円 ④パルスオキシメーター返信用切手代:58千円	延べ1,194セットの食料を配食することができた。 また、パルスオキシメーターは144台貸し出すことができた。
19	単	医療機関等感染対策支援金②	感染拡大を防止する	健康政策課	【概要】 最前線で新型コロナウイルス感染症の対応に当たる医療機関等への支援金を交付する。 【対象】 病院等の医療機関	R4.4	R4.6	14,060,000	11,928,323	0	2,131,677	①支給医療機関数:103施設 ②支給総額:14,060千円	感染拡大防止に取り組みながら、地域医療の提供を継続している医療機関に対し支援金を交付することにより、地域医療の安定供給に寄与した。
20	単	小中学校端末整備事業	感染拡大を防止する	学校教育課	【概要】 市内公立小・中学校の生徒全員に1人1台タブレット端末を整備(生徒の増加分に対応するため端末等も追加で購入)し、新型コロナウイルス感染症の影響で対面授業ができない場合においても、オンラインで授業を受けることができる。 【対象】 志木市立小・中学校全児童・生徒	R4.4	R5.3	12,911,280	10,953,763	0	1,957,517	全児童生徒に1人1台端末を貸与	市内公立小・中学校における児童生徒の増加分に端末の増加対応をすることで、新型コロナウイルス感染症の影響で対面授業ができない場合においても、オンラインで授業を受ける環境を維持できた。
21	単	公共施設無線LAN整備事業	感染拡大を防止する	いろは遊学館	【概要】 コロナ禍において、新しい生活様式に対応した施設として、リモートでの活動を可能とし、市民の生涯学習の充実を図るため、無線LAN環境を整備する。 【対象】 市内公共施設	R4.6	R4.12	3,574,760	3,032,780	0	541,980	①8回のスマホ等教室を実施参加者119人 ②工事費・報償費総額 3,575千円 (いろは遊学館・宗岡公民館)	新しい生活様式に対応した施設として、コロナ禍において、いろは遊学館(6部屋)・宗岡公民館(5部屋)に無線LAN環境整備をした。 また、馴染みがうすい高齢者世代に対し、スマートフォン教室を開催することで、ICTリテラシーの向上とデジタルディバイドの解消を図ることができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	分類	担当課	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)				事業の実績(単位:千円)	効果検証
								実績額	臨時交付金 充当額	その他 (国庫補助額)	一般財源		
22	補	公立学校情報機器 整備費補助金	感染拡大を防止 する	学校教育課	【概要】 新型コロナウイルス感染症対策並びに、学校からの遠隔学習機能の強化のため、学習保障の環境を整える。 【対象】 志木市立小・中学校	R3.9	R4.3	420,000	201,335	210,000	8,665	市内公立小・中学校(12校)の児童生徒で自宅にオンライン学習環境がない家庭に対して、貸与するためのモバイルルーターを整備した。	対象家庭に対して、モバイルルーターを案内することができた。貸し出しを検討する過程で、保護者が準備する家庭が増え、オンライン環境が整いつつある。
23	補	子ども・子育て支援 交付金	感染拡大を防止 する	子ども支援課	【概要】 コロナ禍において、延長保育や一時預かり事業等を行う事業者に対し、感染拡大を防止するために必要な消毒液やアルコールスプレー等の購入費を補助する。 【対象】 市内公立学童保育クラブ、市内公立・民間保育園、市内子育て支援センター	R3.4	R4.3	10,566,069	6,753,429	3,522,000	290,640	①学童保育クラブ(8校):5,000千円 ②公立・民間保育園(19施設):4,366千円 ③子育て支援センター(4施設):1,200千円	各施設において、感染症対策を実施することで、施設利用者が安心して利用できる環境を整える事ができた。
24	補	学校保健特別対策 事業費補助金	感染拡大を防止 する	学校教育課	【概要】 新型コロナウイルス感染症を予防するための消耗品を購入する。 【対象】 志木市立小・中学校	R3.6	R4.3	12,466,117	5,975,937	6,233,000	257,180	市内公立小・中学校(12校)での感染防止対策の実施	市内公立小・中学校において、アルコール等の保健衛生用品を購入したことにより、児童生徒の感染予防及び体調管理の徹底が図られた。
25	補	公立学校情報機器 整備費補助金	感染拡大を防止 する	学校教育課	【概要】 GIGAスクール構想の実現に伴い、学校及び市教育委員会の研修や事務作業を支援する。 【対象】 志木市立小・中学校、志木市教育委員会	R3.4	R4.3	22,585,200	10,827,240	11,292,000	465,960	市内公立小・中学校(12校)でGIGAスクールサポーターの配備	1人1台端末を活用した授業の支援やマニュアル作成、教職員に対する研修、保護者への案内文書作成等、多岐にわたり、端末の活用を推進できた。
26	補	疾病予防対策事業 費等補助金	感染拡大を防止 する	健康増進センター	【概要】 新型コロナウイルス感染症感染拡大の中にあっても、予防接種を適切に行うため、定期接種化されたロタウイルスワクチンの接種情報に係るマイナンバー情報連携のため健康管理システムの改修を行う。 【対象】 市管理システム	R3.4	R3.5	110,000	69,988	37,000	3,012	①システムの構築:110千円	1,320人にロタウイルスワクチンの接種を行うことができた。
27	補	保育対策総合支援 事業費補助金	感染拡大を防止 する	保育課	【概要】 保育施設等における新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等を購入する。 【対象】 市内保育園、児童センター・認可外保育施設	R3.4	R4.3	13,756,467	6,597,536	6,875,000	283,931	保育施設等:34施設 補助額:13,757千円	民間保育施設等において新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液や空気清浄機等を購入するとともに、除菌作業等に係るいわゆるかかり増し経費を補助することで、保育施設の感染予防及び児童の体調管理の徹底が図られた。
28	補	疾病予防対策事業 費等補助金	感染拡大を防止 する	健康政策課	【概要】 健(検)診結果等の情報について、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携ができるように健康管理システムの改修を行う。 【対象】 市管理システム	R4.2	R4.3	1,249,000	399,795	832,000	17,205	1システムの構築	健(検)診結果等の情報について、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携ができた。